平成29年度　盛岡市出資等法人　経営状況調査表

（平成29年4月1日現在）

1　法人の概要

法人名	社会福祉法人盛岡市社会福祉事業団	所管課	地域福祉課
所在地	〒　020　－　0886　盛岡市若園町2番2号		
電話番号	（　019　）613　－　2162	設立年月日	昭和49年3月29日
代表者	理事長　瀧野　常實　☐ 常勤　☑ 非常勤　☑ 市OB　☐ 市現職　☐ その他		

設立目的

盛岡市社会福祉事業団は，市立社会福祉施設等の受託経営を行い，市と一体となって社会福祉事業の推進を図り，もって市民福祉の向上と増進に寄与することを目的とする。

主要事業

① 社会福祉施設(69施設)の管理運営

② 公益事業施設(21施設)の管理運営

③

④

2　情報公開の状況

法人のホームページの有無

☑ ある　（アドレス　http://　www.morioka-fukushi.jp　）

☐ 作成中・作成計画あり　（公開予定時期　平成　年　月）　☐ 作成予定なし

法人ホームページでの情報の提供内容（作成中の法人においては提供予定内容）

☑ 事業内容　☑ 財務状況　☑ 役員氏名　☐ その他（　）

ホームページ以外での情報提供の方法

盛岡市社会福祉事業団事務局及び当事業団の管理運営施設並びに盛岡市総務部総務課情報公開室での資料の公表

3　職員構成

（単位：人）

			常勤	うち市OB	うち市派遣	非常勤	合計
役員	理事		（兼務）1	（兼務）1	0	7	8
	監事		0	0	0	2	2
	計		1	1	0	9	10
職員	管理職	正職員	2	1	0	0	2
		臨時職員	0	—	—		
	一般職	正職員	78	0	0	249	439
		臨時職員	112	—	—		
	計	正職員	80	1	0	249	441
		臨時職員	112	—	—		

前年度と比較して職員数の増減	増　7	減　0	常勤職員の平均年齢　43.3　歳

常勤職員の給与体系

☑ 法人独自の給与体系　☐ 市の給与体系を準用　☐ その他（　）

4　財政状況等

資本金（基本財産）	3,000 千円	本市出資等額	3,000 千円	本市出資等割合	100.0 %

主な出資等者		
① 盛岡市	（出資等割合	100 %）
②	（出資等割合	%）
③	（出資等割合	%）
④	（出資等割合	%）
⑤	（出資等割合	%）

平成29年度における当市の財的関与の状況				
補助金	55,725 千円	（収入全体の	2.9	%）
負担金・交付金	14,575 千円	（収入全体の	0.7	%）
委託料	14,916 千円	（収入全体の	0.7	%）
指定管理料	999,109 千円	（収入全体の	53.1	%）
貸付金	千円	（収入全体の		%）

補助金内訳			
① 事務局運営費補助金	（平成29年度予算額	55,725	千円）
②	（平成29年度予算額		千円）
③	（平成29年度予算額		千円）

負担金・交付金内訳			
① 社会福祉法人職員の派遣（永井保育園引継ぎ保育）	（平成29年度予算額	14,575	千円）
②	（平成29年度予算額		千円）

委託料内訳			
① 盛岡市松園地区公民館児童健全育成事業	（29年度予算額	5,316	千円）
② 盛岡市相談支援事業	（29年度予算額	9,600	千円）

指定管理料内訳			
① 盛岡市立けやき荘及び盛岡市立太田老人福祉センター	（29年度予算額	83,309	千円）
② 盛岡市立地域福祉センター	（29年度予算額	24,825	千円）
③ 盛岡市立愛宕山老人福祉センター，盛岡市立杜陵老人福祉センター及び盛岡市立西厨川老人福祉センター	（29年度予算額	38,238	千円）
④ 盛岡市立乙部老人福祉センター及び盛岡市立乙部運動広場	（29年度予算額	8,411	千円）
⑤ 盛岡市児童館及び盛岡市老人福祉センター	（29年度予算額	205,240	千円）
⑥ 盛岡市児童館	（29年度予算額	184,777	千円）
⑦ 盛岡市立見前児童センター及び盛岡市立世代交流センター	（29年度予算額	17,698	千円）
⑧ 盛岡市地区活動センター，盛岡市児童館及び盛岡市老人福祉センター	（29年度予算額	86,620	千円）
⑨ 青山地区活動センター及び盛岡市立青山老人福祉センター	（29年度予算額	32,651	千円）
⑩ 盛岡市老人憩いの家	（29年度予算額	24,433	千円）
⑪ 盛岡市立津志田老人福祉センター	（29年度予算額	14,040	千円）
⑫ 盛岡市立しらたき工房	（29年度予算額	13,406	千円）

⑬ 盛岡市児童発達支援センター	（29年度予算額	58,030	千円）
⑭ 盛岡市立身体障害者福祉センター	（29年度予算額	19,346	千円）
⑮ 盛岡市立かつら荘	（29年度予算額	32,588	千円）
⑯ 盛岡市地区活動センター	（29年度予算額	85,225	千円）
⑰ 盛岡市中央通勤労青少年ホーム	（29年度予算額	23,710	千円）
⑱ 盛岡市立簗川老人福祉センター及び盛岡市立川目児童センター簗川分室	（29年度予算額	12,892	千円）
⑲ 盛岡市地域交流活性化センター	（29年度予算額	9,182	千円）
⑳ 盛岡市立土淵児童センター	（29年度予算額	14,535	千円）
㉑ 盛岡市地区活動センター（仁王地区活動センター）	（29年度予算額	9,953	千円）

貸　付　目　的	（貸付金がある場合記入）	利用料金対象施設	（利用料金制を採用している施設がある場合記入）
		盛岡市立けやき荘	
		利用料金収入（平成29年度予算額）	35,609 千円
		法人の収入全体の	1.8 %

5　指定管理者となっている公の施設（現在，公の施設の指定管理者となっている団体のみ記入）

施 設 の 名 称	盛岡市立けやき荘外89施設

6 法人の経営内容の詳細

(1) 取組目標

指標名	単位		平成26年度	平成27年度	平成28年度
①法人及び各施設のPRと利用者増に向けての取り組み		計画	HP及び各広報誌内容の充実化と魅力ある事業内容への工夫・改善	HP及び各広報誌内容の充実化と魅力ある事業内容への工夫・改善	HP及び各広報誌内容の充実化と魅力ある事業内容への工夫・改善
		実績	情報の更新を常に行い，各施設の情報をわかり易く発信 利用者からの要望を取り入れた事業や講師等を検討	情報の更新を常に行い，各施設の活動情報をわかり易く発信 利用者からの要望を取り入れた事業や講師等を検討し，参加者増に取り組む 法人内の活動・経営状況を発信	情報の更新を常に行い，各施設の活動情報をわかり易く発信 利用者からの要望を取り入れた事業や講師等を検討し，参加者増に取り組む 事業団広報誌を作成し，法人内の活動・経営状況をわかり易く発信
②サービス向上に向けての事業の取り組み ～介護予防事業の実施～		計画	市内老人センターにおいて順次実施し，生き生きと安心した暮らしができるよう，地域ぐるみで取り組める基盤作りを行う。	市内老人センターにおいて順次実施し，生き生きと安心した暮らしができるよう，地域ぐるみで取り組める基盤作りを行い，支援していく。	市内老人センターにおいて順次実施し，生き生きと安心した暮らしができるよう，地域ぐるみで取り組める基盤作りを行い，支援していく。
		実績	市内老人センター4施設で実施 参加延べ人数369名	市内老人センター4施設で実施（各老人センターの2巡目に入る） 参加延べ人数　414名	市内老人センター4施設で実施（各老人センターの2巡目に入る） 参加延べ人数　211名
③サービス向上に向けての事業の取り組み ～発達障害児（学齢）への対応等～		計画	発達障害児支援専門員の児童センター巡回指導の実施	発達障害児支援専門員の児童センター巡回指導の実施	発達障害児支援専門員の児童センター巡回指導の実施
		実績	発達障害児支援専門員を本部へ配置し，各児童センターを巡回指導しながら，発達障害児への対応や支援，また児童厚生員への助言指導を行う。 年間訪問回数　190回 相談児童数　132名	発達障害児支援専門員を本部へ配置し，各児童センターを巡回指導しながら，発達障害児への対応や支援，また児童厚生員への助言指導行う。 年間訪問回数　135回 相談児童数　171名 講師派遣数　4回	発達障害児支援専門員を本部へ配置し，各児童センターを巡回指導しながら，発達障害児への対応や支援，また児童厚生員への助言指導行う。 年間訪問回数　151回 相談児童数　211名 講師派遣数　1回
			児童発達支援センター（ひまわり学園）での児童厚生員実務研修の実施 新採用職員　22名	児童発達支援センター（ひまわり学園）での児童厚生員実務研修の実施 新採用職員　14名	児童発達支援センター（ひまわり学園）での児童厚生員実務研修の実施 新採用職員　8名
④サービス向上に向けての事業の取り組み ～発達障害児（幼児）への対応とニーズに対する取り組み～		計画	児童発達支援事業所（いるか教室）の取り組みの充実と障害児・者のニーズに対する更なる取り組み	児童発達支援事業所（いるか教室）の取り組みの充実と障害児・者のニーズに対する更なる取り組み	児童発達支援事業所（いるか教室）の取り組みの充実と障害児・者のニーズに対する更なる取り組み
		実績	幼児のみの療育を展開 利用児童数　2,366名	幼児のみの療育を展開 利用児童数　2,446名	幼児のみの療育を展開 利用児童数　2,553名
			重症心身障害児・者を対象とした多機能型事業所「いるかデイ仙北」を開所	重症心身障害児・者を対象とした各種ｻｰﾋﾞｽを提供 放課後等ﾃﾞｲｻｰﾋﾞｽ延べ373名 生活介護　延べ　510名 日中一時支援延べ218名	重症心身障害児・者を対象とした各種ｻｰﾋﾞｽを提供 放課後等ﾃﾞｲｻｰﾋﾞｽ延べ488名 生活介護　延べ　809名 日中一時支援延べ222名

⑤財政基盤の強化と基幹事業の取り組み		計画	事業所数 12(相談支援事業所 2設置，放課後等デイサービス事業所 2設置，重症心身障害児・者多機能型事業所 1設置)	事業所数 13(相談支援事業所 1設置)	事業所数 13(相談支援事業所 1設置) ※H30からの公立保育園民営化移管先に決定→引継ぎ保育等準備体制の強化
		実績	事業所数 12(保育所 1，児童発達支援事業所 2，相談支援事業所 6，放課後等デイサービス事業所 2，重症心身障害児・者多機能型事業所 1)	事業所数 13(保育所 1，児童発達支援事業所 2，相談支援事業所 7，放課後等デイサービス事業所 2，重症心身障害児・者多機能型事業所 1)	事業所数 13(保育所 1，児童発達支援事業所 2，相談支援事業所 7，放課後等デイサービス事業所 2，重症心身障害児・者多機能型事業所 1)
⑥指定管理施設の経営の安定(しらたき工房，ひまわり学園，身体障害者福祉センター，地域福祉センター)		計画	指定管理に依存しない財政基盤の整備	指定管理に依存しない財政基盤の整備	指定管理に依存しない財政基盤の整備
		実績	指定管理料収入 157,141千円(32.9%) 事業収入 320,195千円(67.1%)	指定管理料収入 115,567千円(26.0%) 事業収入 328,858千円(74.0%)	指定管理料収入 114,540千円(27.0%) 事業収入 309,812千円(73.0%)
			支出 420,126千円	支出 388,682千円	支出 403,346千円
			収支差額 57,210千円	収支差額 55,743千円	収支差額 21,006千円

※ 1 中長期計画等を策定している場合，計画に盛込まれている目標等を記載してください。

2 中長期計画等を策定していない法人で，毎年度の目標等を設定している場合は，その目標等を記載してください。

3 毎年度の目標等を設定していない場合は，法人の活動が具体的に数値として表れるものを記載してください。

(2) 経営状況

※複数の会計を持つ法人は，合算して記載すること。 (単位:千円，%，人)

区分				平成26年度	平成27年度	平成28年度
収支の状況	総収入			2,060,426	1,894,531	1,844,974
		当期収入(A)		1,927,155	1,741,819	1,653,444
			基本財産運用収入			
			会費収入(入会金収入を含む)			
			補助金等収入	94,444	61,798	57,848
			うち市からの補助金等(B)	94,444	61,798	57,848
			事業収入(C)	1,589,200	1,614,292	1,557,825
			うち自主事業収入	533,886	551,856	560,344
			うち市からの委託料(D)	78,731	76,076	12,827
			うち市からの指定管理料(E)	976,583	986,360	984,654
			繰入金収入	143,294		
			市からの借入金			
			その他の収入	100,217	65,729	37,771
		前期繰越額		133,271	152,712	191,530

	総支出	1,907,714	1,703,001	1,659,596
	当期支出	1,907,714	1,703,001	1,659,596
	人件費	1,290,826	1,260,057	1,251,407
	事業費（人件費除く）	117,467	197,151	198,411
	管理費（人件費除く）	231,170	145,626	136,517
	資産取得支出	23,956	2,615	1,890
	繰入金支出	143,294		
	その他の支出	101,001	97,552	71,371
区　　分		平成26年度	平成27年度	平成28年度
収支の状況	当期収支差額	19,441	38,818	▲ 6,152
	次期繰越収支差額	152,712	191,530	185,378
正味財産の状況	経常収益(F)	1,833,559	1,676,102	1,615,686
	経常費用	1,798,082	1,691,499	1,579,667
	当期経常増減額	35,477	▲ 15,397	36,019
	経常外収益	366		964
	経常外損益	956	1	964
	当期経常外増減額	▲ 590	▲ 1	0
財産の状況	資産（G）	1,032,646	1,058,924	1,068,356
	うち固定資産	745,460	811,927	827,264
	うち流動資産（H）	287,186	246,997	241,092
	負債	133,659	221,844	201,023
	うち固定負債		112,636	120,882
	うち流動負債（I）	133,659	109,208	80,141
	正味財産（J）	898,987	837,080	867,333
	うち当期正味財産増減額	34,886	▲ 15,397	36,019
財務指標	流動比率（H/I）	215	226	301
	自己資本比率（J/G）	87	79	81
	職員一人当たり収益高（F/（K+L））	4,167	3,862	3,680
	当期収入に占める市補助金等の割合（B/A）	5	4	3
	事業収入に占める市委託料，指定管理料の割合（（D+E)/C）	66	66	64
組織の状況	常勤役員数（K）			
	うち本市OB			
	うち本市派遣職員			
	職員総数（L）	440	434	439
	うち常勤職員数	440	434	439
	うち本市OB	16	19	13
	うち本市派遣職員	0		
	うち管理職員数	57	57	57
	常勤役員比率（常勤役員数/総役員数）			
	管理職員比率	13.0	13.1	13.0
	職員新規採用数	52	54	49
	うち常勤職員数	52	54	49
	① 施設の利用者数等（延べ）			
	① ひまわり学園	11,092	10,250	9,135

事業指標		② けやき荘	454	441	421
		③ かつら荘	88世帯	70世帯	67世帯
		④ 身体障害者福祉センター	5,960	5,826	3,160
		⑤ 老人福祉センター（A型）	76,471	71,820	67,667
		⑥ 老人福祉センター（B型）	200,361	187,816	201,187
		⑦ 児童センター	539,055	577,331	584,701
		⑧ 中央通勤労青少年ホーム	16,366	18,059	16,935
		⑨ 世代交流センター	19,849	22,387	22,633
		⑩ 老人憩いの家	29,682	28,665	28,873
		⑪ リフト付き福祉バス	2,629	2,331	1,468
		⑫ 母子通園事業	2,320	2,166	2,065
		⑬ おもちゃ図書館	136	96	60
		⑭ 地区活動センター	408,231	450,547	455,548
		⑮ しらたき工房	18,216	17,932	16,892
		⑯ 地域福祉センター	17,975	18,201	17,953
		⑰ 図書館窓口業務	247,884	175,577	
		⑱ 津志田つばさ園	1,233	1,288	1,364
		⑲ 地域交流活性化センター	7,855	8,830	10,290
		⑳ いるかデイ仙北（H26.12月開所）	180	1,101	1,519
		㉑ 児童発達支援事業所	2,366	2,446	2,553
		㉒ 放課後等デイサービス事業所	1,367	3,029	4,238
		㉓ 指定特定・指定障害児相談支援事業所（H28～もりおか障害者自立支援ﾌﾟﾗｻﾞ委託開始）	89	53	168
	②				
	③				
	④				

区　　分			平成26年度	平成27年度	平成28年度
本市の財政的関与等の状況	補助金額		94,444	61,798	57,848
		① 事務局運営費補助金	94,444	61,798	57,848
		②			
		③			
	負担金・交付金額				
		①			
		②			
	委託金額		78,730	76,076	12,827
		① もりおか福祉ブランド推進事業	9,035		
		② 図書館窓口業務及び移動図書館車委託事業	61,020	61,020	
		③ 松園地区公民館児童健全育成事業	5,316	5,316	5,316
		④ 地域人づくり事業	3,359	9,740	
		⑤ 盛岡市相談支援事業			7,511
		上記のうち再委託額			
		上記業務の委託契約方法	①②③一者随意契約	②③一者随意契約	③⑤一者随意契約
			④公募	④公募	
	指定管理料		976,574	986,360	984,654
		① 盛岡市立けやき荘及び盛岡市立太田老人福祉センター	84,076	82,254	80,886
		② 盛岡市立地域福祉センター	24,818	24,665	24,549
		③ 盛岡市立愛宕山老人福祉センター，盛岡市立杜陵老人福祉センター及び盛岡市立西厨川老人福祉センター	38,234	37,864	37,608
		④ 盛岡市立乙部運動広場及び盛岡市立乙部老人福祉センター	8,410	8,393	8,382
		⑤ 盛岡市老人福祉センター及び盛岡市児童館	205,193	204,739	204,456
		⑥ 盛岡市児童館	180,070	179,705	180,219
		⑦ 盛岡市立見前児童センター及び盛岡市立世代交流センター	15,753	15,675	16,355
		⑧ 盛岡市地区活動センター，盛岡市児童館及び盛岡市老人福祉センター	86,603	86,398	86,278
		⑨ 青山地区活動センター及び盛岡市立青山老人福祉センター	32,651	32,592	32,592
		⑩ 盛岡市老人憩いの家	24,430	24,189	24,047
		⑪ 盛岡市立津志田老人福祉センター	13,408	13,391	13,365
		⑫ 盛岡市立しらたき工房	13,393	12,960	12,880
		⑬ 児童発達支援センター	58,012	57,913	57,855
		⑭ 盛岡市立身体障害者福祉センター	19,342	19,310	19,256
		⑮ 盛岡市立かつら荘	32,582	32,483	32,440
		⑯ 盛岡市地区活動センター	85,218	84,832	84,605
		⑰ 盛岡市中央通勤労青少年ホーム	23,702	23,571	23,491
		⑱ 盛岡市立簗川老人福祉センター及び盛岡市立川目児童センター簗川分室	13,720	12,843	12,846

	⑲ 盛岡市地域交流活性化センター	8,914	8,886	8,870
	⑳ 盛岡市立土淵児童センター	8,045	13,796	13,785
	㉑ 盛岡市地区活動センター(仁王地区活動センター)		9,901	9,889
貸付金額				
損失補償額				
債務保証額				

平成28年度決算の概要

事業団会計は，盛岡市からの補助金，指定管理料，委託料及び利用者からの利用料等で運営されている。平成28年度決算における収入全体(法人内の繰入金収入及び積立取崩収入を除く)の中の補助金，指定管理料，委託料の割合は，65.5%であり，平成27年度は67.1%，平成26年度は，68.3%であったことから，自主自立に向け自主事業収入の割合が着実に増加したものである。

支出総額(法人内の繰入金支出及び積立支出を除く)は，1,588,226千円で，平成27年度1,605,450千円より17,224千円，9.9%の減額となっている。平成27年度で受託終了となった図書館窓口業務に係る減額及び退職給付の減額が大きかったほか，事務費の経費節減に努めたものである。

また，平成28年度は，新たに開設した「もりおか障害者自立支援プラザ」において盛岡広域圏8市町との相談支援業務を受託し，事業団内の相談支援業務の強化を図りながら，障害(児)者並びに公益的サービスの向上に向けた事業の展開を行った。法人としては，第二次中長期計画に基づき，事務局内に設けた経営企画室を中心とし，自主事業の強化や法人のより一層の経営基盤の安定と法人の自主自立に向けた取組みを行ったほか，職員の意識改革を取り進めながら盛岡市と緊密な連携のもと市民への福祉サービスの向上に努めた。

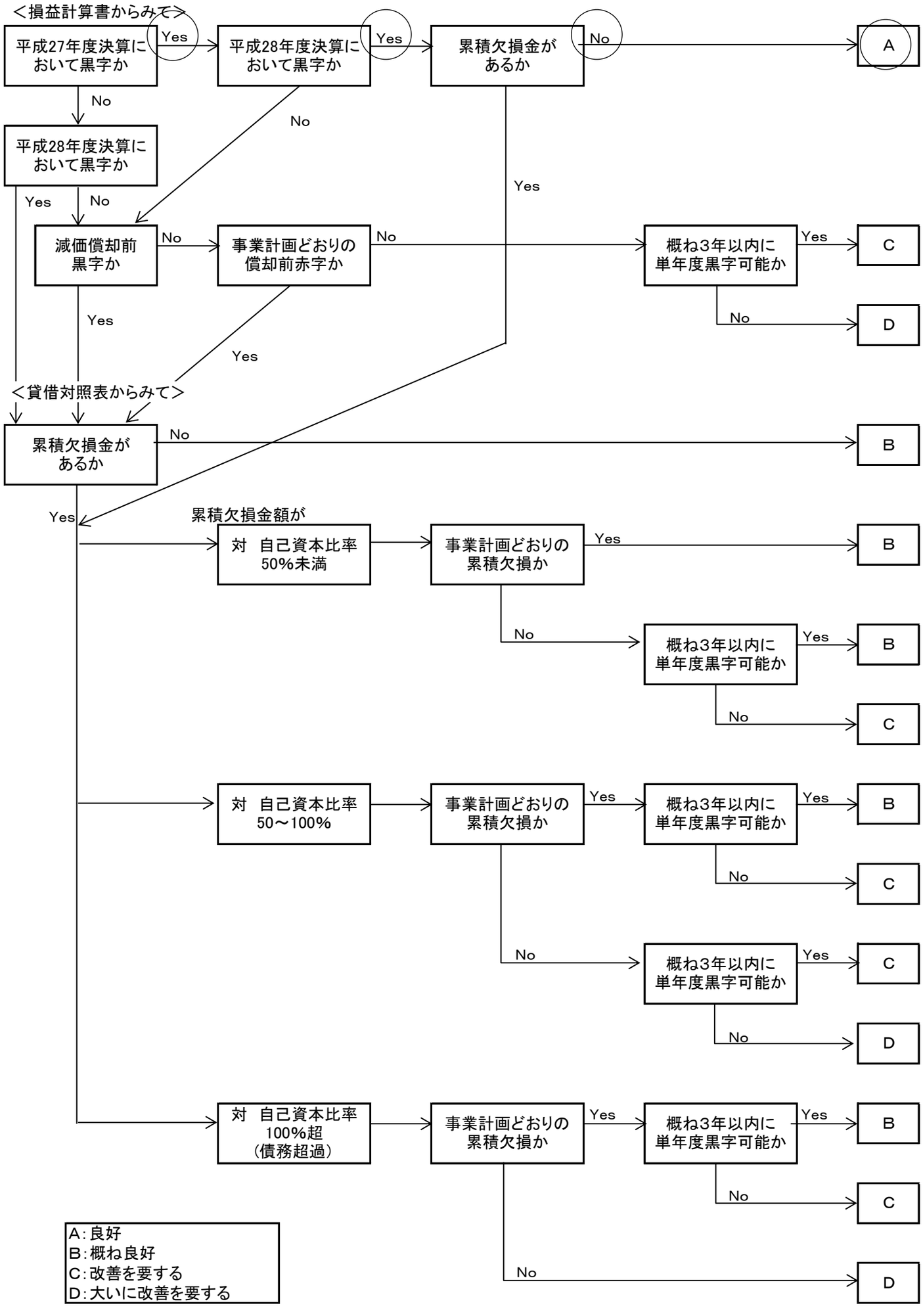
7　所管課による財務状況についての点検評価結果

A	A：良好，　B：概ね良好，　C：改善を要する，　D：大いに改善を要する
（コメント） 平成27年度決算及び平成28年度決算において黒字であり，累積欠損金がないことを確認した。	

※参考（別紙フローチャートによるチェック）

番号	質問	チェック欄	
		はい	いいえ
1	平成27年度決算において黒字である。	○	
2	平成28年度決算において黒字である。	○	
3	累積欠損金がある。		○
4	平成28年度決算において減価償却前黒字である。		
5	事業計画どおりの償却前赤字である。		
6	概ね3年以内に単年度黒字可能である。		
7	累積欠損金があるが，対自己資本比率は50%未満である。		
8	累積欠損金があるが，対自己資本比率は50%～100%である。		
9	累積欠損金があるが，対自己資本比率は100%超である。		

※「累積欠損金」→「正味財産の部合計」

フローチャートによる判定　　＜別紙＞

（下記の該当する”Yes”，”No”及びA～Dを〇で囲むこと。また，判定の根拠についてもコメント欄に併せて記載すること。）